

2024.6.16【全然堂歳時記夏】【プール】 選34句

12行3段組14ポ 2024年6月16日 20:54 へ1 桐10

もう一度午後のプールに来たといふ

プールとは水を注ぎ足し注ぎ足して

プールサイドに籬の外れし男女の腹

プールには直方体の真夜の水

少しづつ今日の水足すプールかな

プールなり水があらうと無からうと

学校のプール縦横高さかな

水を溜めさして工夫もなきプール

水入れてプール重たくなりにつけり

夕立に叩かれてゐるプールなり

生徒去りプールの水の少し減る

洗ひ終へしプールの底で跳んでみる

明日はもう市民プールの最終日

日向水丸きプールに収まりぬ

室内にすつぽり入るプールなり

うつとりとプールのあとの授業中

教室にプール帰りの湿りあり

海山に負けずプールを開くなり

どの顔もプール疲れの授業なり

驟雨なりプールの水を増やすほど

今日開くプール真水の夜明けなり

授業済みしプールに何か浮いてをる

プールの水で峰雲いくつ作れるか

プール出て引力圏に戻りけり

小学校プールこまごま賑はへり

雷激しプール毛羽立ち始めけり

双肩にこの世の重さプール出づ

生徒去りしプール浮くもの沈むもの

地球儀が二つプールに浮いてをる

大海に浮ぶプールや船の旅

極楽やプール疲れに昼寝して

水の香のプール帰りの五六人

冷たさの夜のビニールプールなり

子の髪を水泳帽の中に詰む